

施策名：DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進による観光サービスの変革と観光需要の創出

国土交通省観光庁観光資源課
03-5253-8111 hqt-dx@mlit.go.jp

分野

サービス産業分野等での未来技術の活用

総合戦略該当箇所

横2-1-(2)-v

予算額

令和3年度当初一般会計
800百万円

特徴・ポイント

- ✓ デジタル技術を開発・活用し、観光サービスの変革と観光需要の創出を目指す観光庁初の科学技術関係予算。〈予算額 8億円〉
- ✓ 観光空間・観光体験・地域観光のDXの成功事例を作り上げるべく、イノベーション・変革を起こすことが可能な企業等を募集。
- ✓ 観光産業における更なるDXの推進に向け、本事業の取組を継続的に情報発信し、DXの重要性・発展性を広く周知。

目的

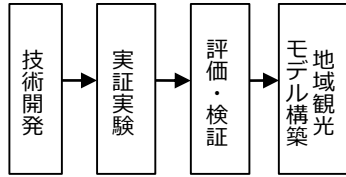
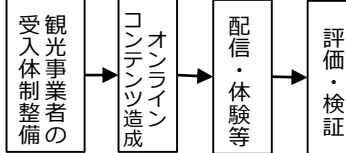
- 消費機会の拡大や消費単価の向上を目指し、これまでの態様に捉われない新たな観光コンテンツ・価値を生み出すのに必要な**デジタル技術を複合的に活用し、観光サービスの変革と新たな観光需要の創出**を実現。
- オンライン観光の普及によるリアルな観光への期待に対応し、近い将来訪れるSociety5.0時代に向けて**DX(デジタルトランスフォーメーション)※1を推進**。

※1 DXとは、デジタル技術及びデータを活用して、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、組織の文化・風土や業務を変革することにより、競争上の優位性を確立すること。

概要

- デジタル技術の利用やICTの導入により単に作業の省力化を図ったり、情報・体験を単にデジタル化したりするのではなく、近い将来訪れるSociety5.0時代に向け、観光における体験価値を向上させるために、複数技術を掛け合わせた新たな技術の開発や、技術と観光資源との掛け合わせによる相乗効果を生み出す技術開発を実施し、DX推進による新たな地域観光モデルを構築することにより、これまでにない観光コンテンツ及びエリアマネジメントを創出・実現。

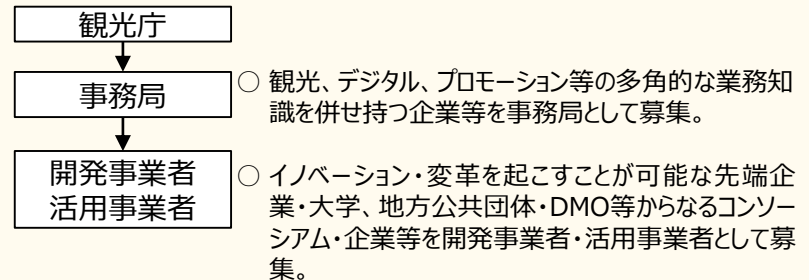
<対象事業のイメージ>

	開発テーマ	事業概要
観光サービスの 変革 (開発事業)	<p>観光サービスの変革に求められる技術の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 利用場所に依りて適用可能な高精度位置認識技術 ➢ 顔認証等の生体情報を適切に活用するための技術 ➢ 5Gの高速・低遅延といった特性を活用するための技術 	<p>デジタル技術を開発し、DX推進による新たな地域観光モデル※2を構築。</p> 
観光需要の 創出 (活用事業)	<p>コミュニケーションを取ることが可能なインタラクティブな既存のオンライン技術と、観光資源とを融合し、観光需要や消費意欲を創出。</p>	<p>観光資源の高付加価値化、観光関連事業者の受入の環境・体制等を整備。</p> 

<期待される効果>

- デジタル技術と観光資源との複合的な融合による新たな地域観光モデル※2を実現することで、消費機会の拡大や消費単価の向上に貢献。
- オンライン上のプラットフォーム等を活用し、観光客と観光関連事業者が相互に交流を図ることで、リアルな観光が困難な状況においても、観光客の来訪意欲の造成・維持に貢献。

<事業スキーム>



※2 「地域の文化・芸術・自然等の既存の観光資源」(場所)を磨き上げる、エリア一体において便利・快適な「観光体験」(コト)を可能とするなどして、新たな観光サービスやその価値を創出し、もって、観光サービスの変革による体験価値の向上や観光消費額増加を実現させるモデル。

事業イメージとアウトカム

観光サービスの
変革
(開発事業)

観光需要
の創出
(活用事業)

観光コンテンツ・観光体験を変革し、新しい価値を創出

観光サービスの変革による体験価値の向上や観光消費額増加を実現



美術館・博物館等において、単に提携のガイド音声を流すだけでなく、高精度位置認識技術やXR技術の活用・融合により、モビリティに乗った個々人の位置に適した情報を指向性音声やARで配信するとともに、個々のパーソナル空間を確保しながらの快適な鑑賞環境を実現。



マスク着用でも利用可能な顔認証等の生体認証とセキュアな決済技術とを融合させ、ビーチ・山岳エリアでの手ぶら観光・手ぶら購買を実現。

地域の観光体験の価格等をリアルタイムに最適化する技術開発により、混雑平準化や収益向上を実現。

オンラインを活用した来訪意欲の増進



観光客・事業者がコミュニケーションを取り合えるプラットフォームを構築し、オンライン空間上でのツアーを通じて観光地の情報収集や消費の機会等を提供し、来訪意欲を造成・増進させ、リアルへの観光に繋げる。

研究開発課題の抽出・検討

体験価値の向上と観光消費の拡大に寄与。